

ROOM#40

Mojo in a box

何年もの間、私たちの作業台には様々なタイプのMarshall™アンプがあり、修理用もあればカスタマイズ用もありました。多くのアーティストの音楽を通して、今なお私たちを興奮させ続けるこのクラシック・アンプのサウンドの大ファンである私たちは、そのモジョ、つまりこのサウンドの魂の真髄を捉え、小さな箱に丁寧に収めよう決めました。こうしてRoom #40が誕生しました！

JFETテクノロジーを使用し、私たちは伝説的なMarshall™アンプのトーンとフィールに忠実であるとうしました：ノンマスターボリュームシリーズのPLEXI™ Super Lead (1959/1987) & Super Bass (1992)、マスターボリュームシリーズのJMP™ & JCM800™ (2203/2204)。私たちは、これらのアンプがギリギリまでプッシュされたときにパワーアンプ・セクションから出るコンプレッションとサグをエミュレートすることを重視し、同時に2つの有名な改造、改造#39 (PLEXI™) と改造#34 (JMP™ & JCM800™) にアクセスできるようにしました。もちろん、オーマイト・バリアック (アンプに入る電圧を下げたり上げたりするための可変トランス) を使って、いわゆる「ブラウン・サウンド」を作り出した偉大な故エディ・ヴァン・ヘイレンへの私たちの愛の表れが、この試みにはないはずはありません。最後に、ブライト・キャップがあるかないかを問わず、またパワーアンプに直接接続する場合でも、どんな状況でもサウンドを調整できるよう、プレゼンス・コントロールを搭載しました。

PLEXI™ Mode

19 (アンプ) のトグルスイッチ。マスターボリュームのないPlexi™アンプ (SuperLead™とSuperBass™モデル) にジャンプ入力で接続することを想像してみてください。このモードでは、サウンドはクリスピーでオープンになり、コンプレッションも少なくなります。本物と同じように、VOL IIはTreble入力、VOL IIIはNormal入力に対応し、ジャンプ (並列) されているので、好みに応じてミックスすることができます。試行錯誤の結果、クロストーク・チャンネルのじみを含め、実際のアンプの感触を再現することができました。

JMP™ & JCM800™ Mode

トグルスイッチを22 (下) にします。ここでは、マスター・ボリュームのJMP™や後のJCM800™のように、2つのチャンネルをカスケード・モードにしています。このモードでは、サウンドはよりコンプレッションされ、グニャグニャでサステインが非常に長くなります。VOL IIはリアンプのボリュームで、VOL IIIは低域の豊かさをコントロールするBodyになります。

Variac Control

回路の内部電圧を7.5Vから21Vまで、またはその中間まで調整します。電圧が低いと、アタックとヘッドルームの少ない、たるんだコンプレッションサウンドになり、小音量でもブレイクしやすく、より「ペダル」フィーリングになります。電圧が高いと、よりアタックとヘッドルームのある、スパークニアでオーガニックなトーンになり、全体的なボリュームはチューブ・アンプのように感じられます。さまざまな電圧で実験し、演奏する音楽の状況に応じて、隠れたトーンの宝石を発見してください。(通常時は正午に設定)

EQ

上記のアンプに搭載されているクラシックな3バンドEQをベースにしています。実際のアンプで使用されているEQの特異性にマッチさせるために、多くの努力が払われました。

Presence

このコントロールはペダル全体の音色に大きな影響を与えます。正午から下はハイカットフィルターとして、正午から上は実際のアンプのPresenceと同様にハイブーストとして機能します。パワーアンプに直接接続するだけでなく、明るめのアンプや暗めのアンプの前でもトーンを合わせることができます。

Boost

ミッドハイにアクセントを与え、ミックスを切り裂くゲインブースト。ブースト量は専用トリマー (中央がプリセット) でコントロールでき、ペダル底板の穴から簡単にアクセスできます。このブースト・セクションは、2つの有名なMOD (JMP™とJCM800™は#34、PLEXI™は#39) にアプローチするために組み込まれました。

ROOM#40

Mojo in a box

Specs

- ・ギリシャ、アテネのハンドメイド
- ・トゥルー・バイパス
- ・2種類のマーシャルTM回路 PLEXITM (19)/JMPTM & JCM800TM (22)
- ・7.5V から 21V までのバリアック電圧コントロール
- ・クラシック・マーシャルTM 3バンドEQ
- ・明るめのアンプや暗めのアンプにペダルを合わせるための多用途なプレゼンス・コントロール
- ・フットスイッチと専用トリマーによるゲインブーストコントロール
- ・電源：9VDC (センターマイナス)。10V以上を使用するとペダルが破損し、保証が無効になる場合があります。
- ・最大消費電力：30mA @ 9V DC
- ・頑丈で軽量なアルミボックス。73mm(幅) x 123mm(長さ) x 55mm(高さ)



正規輸入代理店

Quanta Intl.

サポートはこちら
<https://quanta-intl.jp/support/>



WARRANTY POLICY

この度はTsakalis AudioWorks製品をお買い上げいただきまして
まことにありがとうございました。

本品は厳密な製品検査に合格したものです。

御使用中に故障した場合は下記保証規定に従い修理・調整致します。

- 1 — 本保証書の有効期限はお買い上げ日より1年間です。
 - 2 — 本保証書は日本国内のみ有効です。
 - 3 — 保証期間内でも次の場合の修理は有償となります。
 - a. 消耗品（電池、真空管、パーツ等）の劣化による交換。
 - b. 保証期間が満了しているパーツが原因による故障。
 - c. お取扱い方法が不適当なために生じた故障。
 - d. お買い上げ後の運搬、落下や加重等による損傷、故障。
 - e. 天災（火災、浸水、地震、落雷等）による故障・破損。
 - f. 発電機の使用による故障。
 - g. 故障・破損の原因が本製品以外の機器にある。
 - h. メンテナンス不足による故障。
 - i. 指定外の者による改造、調整、部品交換などがされている。
 - j. 指定外の者による修理、調整、部品交換などにより生じた故障。
 - k. 保証書の字句が書き換えられている。
 - l. 保証期間内においても、保証書のご提示が無い。
 - m. 取扱説明書における禁止/注意事項を行ったために起きた破損
 - 4 — 修理中の代替品や商品の貸出し等は、いかなる場合におきましても一切行っておりません。
 - 5 — 保証書に購買日付、購買店舗等の記入が無い場合は無効となります。記入できない時はお買い上げ年月日・店名が証明できる領収書等と一緒に保管して下さい。
 - 6 — 保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管して下さい。
-

